

事後報告書

総合文化研究科 広域科学専攻 生命環境科学系

加藤研究室所属 修士1年 小島朝翔

私は1月3日から6日にかけてハワイ・コナで行われたGPCR workshop 2023に参加しました。GPCR workshop 2023とは、2012年にノーベル化学賞を受賞したBrian Kobilkaの設立したConfometrx Research Foundationが主催となつて行われた、世界中の著名なGPCR研究者が情報交換を行う学会です。私はこの学会においてポスター発表を行いました。学会に参加するのが今回が初めてで尚且つ国際学会だということもあり、初日はとても緊張していましたが、毎日朝から晩まで内容が充実していて、あっという間に4日間が過ぎてしまいました。論文でよく目にするような著名な方々のお話であったり、自分の専門分野である構造生物学以外の分野でのGPCRに関する研究など、とても興味深い話を間近で聞くことができたのは非常に刺激的で、研究へのモチベーションが高まりました。ポスター発表では、英語でのコミュニケーションがうまくいかないこともありましたが、有用なディスカッションをすることができ、新しい知見を多く取り入れることができました。

今回の学会を通して、長年GPCRの研究を続ける研究者と対峙することで研究者としてあるべき姿を垣間見ることができ、私の研究者として足りない能力を痛感しました。特に英語のコミュニケーション能力においては、実際に英語を母国語として使う方々と対面で会話することでしか得られないような学びがあり、とても貴重な体験ができたと思っています。この経験をもとに、研究者としてあるべき姿に近づくべく、今後も日々研鑽を積んでいきたいと思っています。



図: 夜のコナ空港